

- 1 分野：生活・安心  
 (2) 政策の柱：安心で質の高い医療・福祉サービスの強化  
 A 政策の方向性：将来にわたり安心できる地域医療の確保

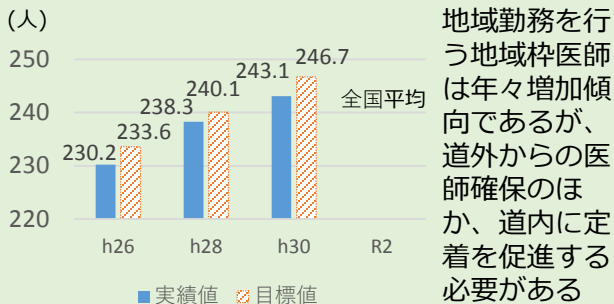
【政策の方向性と施策の関係】



施策名	課題等	主な取組 《》内はコロナの影響	総合評価
①北海道公立大学法人札幌医科大学への運営支援(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人が策定した中期計画及び年度計画の進捗状況の管理が必要</li> <li>運営費交付金等により適切に運営を行っていくことが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中期計画及び年度計画の進捗状況の管理</li> <li>○運営交付金等の交付</li> <li>○大学及び附属病院の施設整備の促進《附属病院改修工事の一部延期》</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進
②地域医療の確保(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師の地域偏在が著しい状況であり、地方の病院においては、医師や看護師の確保に苦慮</li> <li>医療資源が広域分散型のため、より迅速な救急搬送体制が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医大と連携の上、地域医療支援センターから常勤医師を派遣</li> <li>○医療を担う人材の確保・養成</li> <li>○遠隔、在宅医療提供体制の整備《研修の実施方法の変更、延期等》</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進

【総合計画の指標】

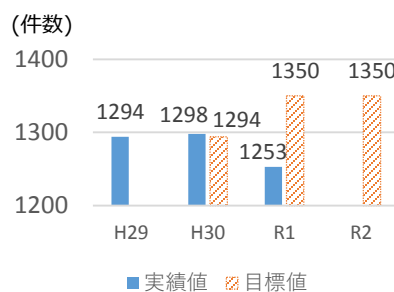
全道の医療施設に従事する医師数(人口10万人当たり)(暦年)(施策②)



地域勤務を行う地域枠医師は年々増加傾向であるが、道外からの医師確保のほか、道内に定着を促進する必要がある

【関連指標】

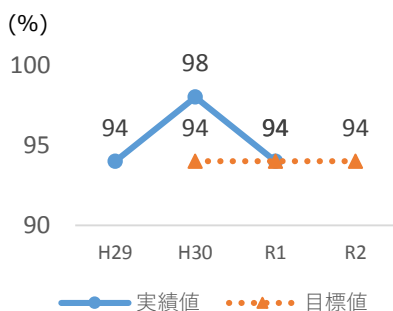
地域医療を支える公的医療機関への医師の派遣件数(施策①)



札幌医科大学において、地域医療機関からの診療支援要請に対し積極的に派遣を行ったが、診察支援要請の減少により件数が減少

【関連指標】

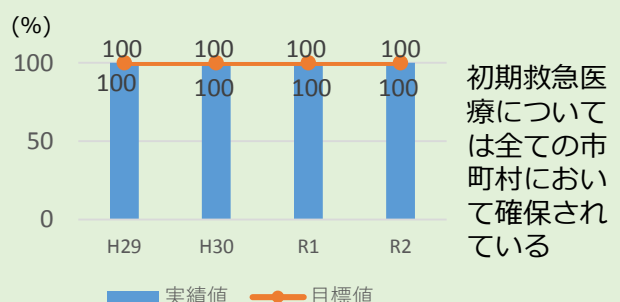
医師の国家試験合格率(施策①)



札幌医科大学において、国家試験に向けた対策を行い、目標値を上回る合格率となった

【関連指標】

初期救急医療の確保市町村割合(施策②)



初期救急医療については全ての市町村において確保されている

【ほか4つの関連指標】

(※) はコロナの影響等があった施策

【施策の詳細については、評価調書をご覧ください】

<総合計画施策推進状況>